

相良病院と浜松オンコロジーセンターとのカンファレンスに参加して

研修医 S 先生

今回このカンファレンスに参加する事が出来、個々の症例についての検討による勉強と、総論的な勉強との両方を学ぶことが出来てとても勉強となりました。化学療法やホルモン治療についての知識が曖昧な人でも、症例を通して、まるで練習問題を解く要領でどの組み合わせの治療が的確かということを考える事が出来るので、私のように薬物療法についての初心者でも非常に役に立つと思いました。

ザンクトガレンや NCCN の表、**Adjuvant online** が出てきて、看護師・薬剤師などの医師以外の医療従事者にも有益なツールを学ぶことが出来て勉強になると思います。

また、鹿児島と浜松という遠距離にも係わらず、あたかもすぐそばで話しているような臨場感あふれる雰囲気も緊張感があってよいと思いました。

渡辺先生の乳癌診療のレベルを上げようという試みに感服すると同時に、所属病院ではこのように他病院と個々の症例を通してカンファレンスをするという習慣がないので、このようなカンファレンスを通して所属病院地域の乳癌治療のレベルを上げたいと痛感しました。ぜひ所属病院も混ぜてほしいです。